―異業種から介護事業への参入が増えていると伺います。

石本　介護事業がもたらす雇用の創出や地域活性化が期待されていることから、建設業など異業種からの新規参入が増えています。しかし介護事業のマネジメントのノウハウがないという場合も多いようです。そこで、現在全国に300近い介護事業所を展開する「茶話本舗（さわほんぽ）」と提携し、フランチャイズのお手伝いをさせていただいています。昨年、熊本市坪井にデイサービス事業所を開設したのを皮切りに、今月、熊本市楡木に、3月には保田窪に新事業所を設ける予定です。春までには県内に10施設前後のデイサービス事業所開設を見込んでいます。

大成経営コンサルティンググループ

代表取締役会長兼CEO　石本　義弘氏

―大阪事務所を開設されたそうですね。

石本　東京事務所を開設して7年。東京のお客さまも着実に増えてきました。この間、関西圏のお客さまからの引き合いもあり、また3月の九州新幹線全線開業も見据え、昨年10月、大阪事務所を開設しました。電車で1時間半以内を商圏と考えれば、首都圏と同様、関西・中部を含む3400万人の大商圏になります。今後は関東、関西の2大マーケットから、人、物、お金、情報を地元・熊本に還元することで、熊本の企業成長のお手伝いをしていきたいですね。そのためにも新幹線やインターネットなどの社会資本を最大限に活用する必要があります。

環境変化への対応が事業成功の鍵に

―円高が続いていますが、地場企業の今後の活路は見いだせそうですか。

石本　19世紀はヨーロッパ、20世紀はアメリカ、そして21世紀はアジアの時代といわれています。「BRICs（ブリックス）」や「ネクスト11」などの経済新興国がインフレ傾向にあるのに対し、先進国ではデフレ現象が続いており不安定な状態です。このような状態なので日本の円高傾向も当面続くでしょう。しかし円高は、必ずしもデメリットだけではありません。日本国内だけではなく、アジアをはじめ海外に出てみると20～30年後にどんな時代が来るのか、円高をどう生かすことができるかが見えてきます。時代が読めないからこそ、どうしてよいか分からず不安になるのです。自分がどういう時代に生まれ、どういう時代を生き、今後どういう時代が来るのか―。大局的な発想と動きをすることで見えてくるものがあります。21世紀は不確実性の時代、複雑性の時代、変化のスピードの時代ともいわれます。変化をいかに自分にとって有利な状況に取り込めるか、いかに変化を創っていくのかが、ビジネス成功の鍵になってくるのではないでしょうか。

熊本本社

会社概要

◇所在地　〒862-0965　熊本市田井島1丁目3-50
ガレリアⅡ　☎096(377)1101
◇設立　平成5年7月
◇事業内容　【財務会計総合コンサルティング】経営計画・資金調達・株式公開・企業再生・M&A・事業承継・資産運用・相続対策・不動産取引業・税務相談・各種申告・届出・許認可申請・商業登記・不動産登記・建設業事務、【各種事務代行・OA導入指導】、【個人・法人リスクマネジメント、生損保代理店業】、【介護事業】、【商社】
◇資本金　1億4,000万円　◇従業員数　107人
◇役員　代表取締役会長兼CEO／石本義弘
代表取締役社長／近藤加代子
◇事務所　東京、大阪、八代、ベトナム
◇グループ企業　㈱大成経営開発研究所、㈱船井財産コンサルタンツ熊本、エスト保険、㈱大成アフェクション、㈱大成グローバル・トレーディング、清永税理士・行政書士事務所、今井芳典税理士事務所、飛石豊明税理士事務所、的場土地家屋調査士事務所、竹馬・秋岡・高木・URABE社会保険労務士事務所、行政書士法人エド・ヴォン、熊本建設業事務センター、NPO法人大成グローバルグッド
◇ホームページ　http://www.taiseikeiei.co.jp/